

令和6年度事業成績書

(更)全国更生保護法人連盟

第1 会議関係

1 常務理事会

第1回

令和6年 4月24日

更生保護会館

出席者 11人

(うち代理参加者 1名

オンライン参加者

2人)

第2回

令和7年 2月 7日

アルカディア市ヶ谷

出席者 10人

(うち代理参加者 2人)

欠席者 1人

2 理事会

第1回

令和6年 5月 9日

アルカディア市ヶ谷

理事総数 19人

出席者 16人

監事 1人

※オンライン会議 (zoom ミーティング方式) 併用によるハイブリット方式で開催

「議事事項」

① 令和5年度事業成績書 (案)

② 令和5年度一般会計収支決算及び傷害共済特別会計収支決算 (案)

「報告・連絡事項」

○全更連

・令和6年度行事予定について

○保護局

・更生保護施設による訪問支援事業の実施について

・更生保護施設における特定補導の実施について

・令和6年度更生保護施設等に関する協議会や職員研修等 (予定) について

・更生保護施設職員による生活環境調整対象者との面接について

・更生保護施設のPC端末で個人情報を取り扱う場合の留意点について

・道東管内更生保護施設運営協議会について

「協議事項」

(1) 第5回理事会・第3回評議員会の審議事項

①第1号議案 令和7年度事業計画 (案)

②第2号議案 令和7年度一般会計収支予算

及び特別会計 (傷害共済・内田基金) 収支予算 (案)

「報告・連絡事項」

○全更連

・令和7年度行事予定 (案) について

「議案」

第1号議案 令和5年度事業成績書 (案) 原案どおり承認

第2号議案 令和5年度一般会計収支決算 (案)

及び傷害共済特別会計収支決算 (案) . . . 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任

. 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

・更生保護法人等による関係機関との連携ネットワーク構築助成要領について

・更生保護施設職員スキルアップ助成要領について

・令和6年度行事予定について

○保護局

・訪問支援事業について

・更生保護施設における特定補導について

・更生保護地域連携拠点事業について

・令和6年度更生保護施設等に関する協議会や職員研修等 (予定) について

・更生保護施設職員による生活環境調整対象者との面接について

・更生保護施設のPC端末で個人情報を取り扱う場合の留意点について

・道東管内更生保護施設運営協議会について

・第74回社会を明るくする運動について

第2回（書面議決）

令和6年 8月30日

理事総数 19人

回答人員 19人

第3回（書面議決）

令和6年12月20日

理事総数 18人

回答人員 18人

第4回（書面議決）

令和7年 1月22日

理事総数 19人

回答人員 19人

第5回

令和7年 3月 4日

更生保護会館

理事総数 19人

出席者 13人

監事 1人

3 理事懇談会

令和6年10月 2日

吉祥 CHINESE DINING

理事総数 19人

出席者 14人

監事 1人

4 評議員会

第1回

令和6年 5月10日

アルカディア市ヶ谷

評議員総数 38人

出席者 27人

「議案」

第1号議案 評議員の選任 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「議案」

第1号議案 評議員の選任 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「議案」

第1号議案 評議員の選任 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「議案」

第1号議案 令和7年度事業計画（案） 原案どおり承認

第2号議案 令和7年度一般会計収支予算

及び特別会計（傷害共済・内田基金）収支予算（案）・原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

・令和7年度行事予定（案）について

○保護局

・更生保護事業に関する全国協議会（経営研究会）の実施結果について

・令和7年度更生保護事業に関する協議会や職員研修等（予定）について

・令和7年度予算案等（更生保護施設等関係）の概要について

・更生保護事業に関する省令・通達等の改正検討の状況について

・第75回社会を明るくする運動について

・法務省所管事業（更生保護事業）分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応方針について

「議題」

(1) 助成事業について

(2) 研修事業について

② その他

「議案」

第1号議案 令和5年度事業成績書（案） 原案どおり承認

第2号議案 令和5年度一般会計収支決算（案）

及び傷害共済特別会計収支決算（案） . . . 原案どおり承認

その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

第2回（書面議決）

令和6年12月20日

評議員総数 39人

回答人員 39人

第3回

令和7年 3月 4日

更生保護会館

評議員総数 38人

出席者 38人

（うち書面表決者 19人）

5 傷害共済審査委員会

第1回（書面議決）

令和6年 5月 1日

構成員 8人

出席委員 8人

第2回（書面議決）

令和6年 7月 3日

構成員 8人

回答委員 8人

- ・更生保護法人等による関係機関との連携ネットワーク構築助成要領について
- ・更生保護施設職員スキルアップ助成要領について
- ・令和6年度行事予定について

○保護局

- ・訪問支援事業について
- ・更生保護施設における特定補導について
- ・更生保護地域連携拠点事業について
- ・令和6年度更生保護施設等に関する協議会や職員研修等（予定）について
- ・更生保護施設職員による生活環境調整対象者との面接について
- ・更生保護施設のPC端末で個人情報を取り扱う場合の留意点について
- ・道東管内更生保護施設運営協議会について
- ・第74回社会を明るくする運動について

「議案」

- 第1議案 理事の選任（案） 原案どおり承認
その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「議案」

- 第1号議案 令和7年度事業計画（案） 原案どおり承認
第2号議案 令和7年度一般会計収支予算
及び特別会計（傷害共済・内田基金）収支予算（案）・原案どおり承認
その他 議事録署名人の選任 原案どおり承認

「報告・連絡事項」

○全更連

- ・令和7年度行事予定（案）について

○保護局

- ・更生保護事業に関する全国協議会（経営研究会）の実施結果について
- ・令和7年度更生保護事業に関する協議会や職員研修等（予定）について
- ・令和7年度予算案等（更生保護施設等関係）の概要について
- ・更生保護事業に関する省令・通達等の改正検討の状況について
- ・第75回社会を明るくする運動について
- ・法務省所管事業（更生保護事業）分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応方針について

「ウィズ広島：施設長」

令和5年12月4日（月）13時30分頃、施設入所者の支援目的で福祉事務所に
出向く途中、上記場所において車止めに足を引っ掛けて転倒して、左手、足、腰を強
打し、左手から出血、左足を打撲裂傷する負傷をしたもの。

1日の通院加療。（給付決定）

「佐世保白雲：補導員」

令和6年4月8日（月）午前9時30分頃、施設内の除草作業中に、正門脇のつ
じ棚斜面でバランスを崩して1メートル位の段差から飛び降りた際、着地時に左足首
に負荷がかかって左足関節を骨折する傷害を負ったもの。

21日の入院治療及び2日の通院加療。（給付決定）

第3回（書面議決）

令和6年 8月30日

構成員 8人

回答委員 8人

「ウィズ広島：調理員」

令和6年5月27日（月）午前4時頃、出勤時に調理用階段を使って2階調理場に向かう途中、階段を踏み外して転倒し、顔面、両膝を打撲裂傷する負傷をしたもの。
46日の通院加療。（給付決定）

第4回（書面議決）

令和6年10月11日

構成員 8人

回答委員 8人

「ウィズ広島：補導員」

令和6年2月6日（火）午前7時25分頃、自宅からバイクにて通勤途上、上記事故現場のローソン広島中島店前路上を直進中、右前方を進行中の自動車の後方路肩を走行している自車に気付かず左折してローソン店舗駐車場に入ろうとして衝突する事故に遭い、その際左股関節打撲傷、腰部打撲傷、左肩打撲傷の負傷をしたもの。
65日の通院加療。（給付決定）

第5回（書面議決）

令和6年10月25日

構成員 8人

出席委員 8人

「長野司法厚生協会（裾花寮）：施設長」

令和6年4月30日（火）施設西側の外倉庫に設置してある電動シャッター扉を職員が降ろした際、倉庫内の棚に置いてあるプラスチック容器が扉に当たり止まったため、電源を切ってプラスチック容器を取り除いたところ、突然シャッター扉が降りて棚との間に右手が挟まってしまい、踏ん張ってシャッター扉を上げた時に右膝を捻って右手挫傷及び右膝挫傷の負傷をしたもの。
99日の通院加療。（給付決定）

第6回（書面議決）

令和6年11月18日

構成員 8人

出席委員 8人

「佐賀県恒産会：補導員」

令和6年9月25日（水）午前6時40分頃、施設内の食堂において、入所者Aが朝食後の片付けをしないで居室に戻ろうとしたため、注意したところ、Aが暴言を吐き前から押してきて転倒させられ、腰と両肩を打撲したもの。
1日の通院加療。（給付決定）

第7回（書面議決）

令和7年 2月17日

構成員 8人

出席委員 8人

「川崎自立会：補導主任」

宿直勤務中の令和6年12月14日（土）午前1時30分頃、施設内1階ロビーにおいて、入所者A（仮釈放者）が同所に設置してある水槽内の小石や藻などを投げつけて暴れ出したため、制止しようとしたところ、興奮状態のAが殴りかかって、左目を打撲したもの。
3日の通院加療。（給付決定）

第8回

令和7年 3月18日

好来・会議室

構成員 8人

出席委員 7人

令和6年度傷害共済給付金の審査状況及び今後の取扱等について資料を基に出席委員で確認した。

第2 事業計画関連事業等

地域に開かれ安全・安心な地域の実現により良く貢献する更生保護事業の推進と、そのための基盤形成のための更なる方策について、法務省保護局とともに検討し、今後更生保護施設と更生保護協会等が一体となって刑務所出所者等の地域による包摂を推進できるように事業を実施した。主な事業は次のとおりである。

1 地域自立支援の拠点となる更生保護施設の発展

(1) 地域自立支援施設としての整備

① 事業部等における取組

日本農福連携協会との連携事業として、農業体験を通じた刑務所出所者等の就農等促進事業の企画運営に参画し、中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」新規事業助成に応募した。

② 少年関係更生保護施設基本問題研究会の実施

令和6年7月4日(木)及び5日(金)、大阪保護観察所堺支部及び更生保護施設泉州寮において、10名(6施設)が参加した。

初日は堺支部において、保護局法務専門官の「少年関係更生保護施設の現状と課題」に関する説明等を踏まえ、入所者の特性等に応じた処遇事例や福祉サービス、居住地特例等に関して協議した後、NPO法人チェンジングライフ理事長の講演を行った。また、2日目は泉州寮において、施設見学後に少年対象者の受入状況、寮内規則、指導体制、生活環境調整事案の受入方針、及び退寮生へのフォローアップ等について説明を受け、質疑を行った。

(2) 地域自立支援機能の充実強化

① 基本処遇ガイドラインの作成

法務省保護局と協働し、更生保護官署職員及び更生保護施設職員の編集協力を得て、更生保護施設における基本処遇ガイドラインを編集作成した。なお、特定補導を始め、専門的処遇に関するガイドラインに関しては、令和7年度に編集作成する予定である。

② 訪問支援事業実務研究会の実施

令和7年1月20日(月)オンライン方式で、訪問支援指

定施設に勤務する訪問支援職員、訪問支援指定施設所管の保護観察所担当職員、法務省保護局職員が参加して、訪問支援事業を実施する上での課題、事例を踏まえた効果的な実施方法等を情報共有し、同事業の着実な実施と更なる推進に向けた研究協議を行った。

(3) 居住環境の改善による社会復帰の促進

① 更生保護施設の環境改善事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団の助成を受けて、施設の居住環境の改善に取り組んだ。東京都内3施設、神奈川県、埼玉県、栃木県の各1施設の計6施設で、居室・食堂・事務室等のブラインド、カーテン等窓周りの取り替え、壁紙の修繕等を実施した。

(4) 組織運営体制の充実強化

① 更生保護事業の在り方に関する全国協議会（経営研究会）の開催

令和7年2月6日（木）及び7日（金）、アルカディア市ヶ谷において、ハイブリット方式で、宿泊型保護事業を営む更生保護法人の役職員、地方更生保護委員会事務局更生保護管理官及び保護観察所統括保護観察官等が参加して、「これからの更生保護事業の在り方について」をテーマに、今後の更生保護事業の具体的な方向性等について研究協議、フードバンク活動、更生緊急保護の事前申出及び地域食堂の取組報告、社会福祉法人理事長による『社会福祉法人経営者からみた更生保護施設の運営』についての講演が行われたほか、行政説明や助成事業に関する説明を行った。

(5) 人材の確保・育成の推進

① 更生保護施設職員スキルアップ助成事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団の助成を受けて、更生保護施設の処遇機能の更なる充実強化を図ることを目的として、施設職員がスキルアップのための研修等に参加するための経費の一部を助成する取組を実施した。22施設77名の職員を対象に受講料等を助成した。

② 更生保護施設処遇力強化研修の実施

令和6年8月26日(月)及び27日(火)オンライン方式及び参集方式(法務省大会議室)で、更生保護施設職員79名が参加して、認知行動療法に基づくプログラムに関する基礎的知識を修得し、特定補導(A群)を着実に実施するとともに、処遇の専門施設としての機能を高めることを目的として実施した。また、令和7年3月5日(水)更生保護会館(参集方式)で、更生保護施設職員26名が参加して、第2回研修を実施した。

③ 更生保護施設におけるSST研修の実施

令和6年9月5日(木)及び6日(金)、アルカディア市ヶ谷において、更生保護施設職員30名が参加して、SSTに関する基礎的な知識及び技術等を修得した。修了者には、SST普及協会の初級認定の終了証書が手交された。

④ 新任更生保護施設補導職員研修の実施

令和6年9月26日(木)及び27日(金)、法務省赤れんが棟において、比較的経験年数の少ない更生保護施設の補導主任、補導員、福祉職員、薬物専門職員及び訪問支援職員57名が参加して、職務遂行に必要な処遇に関する基礎的知識を修得することを目的として実施した。

⑤ 更生保護施設管理研修の実施

令和6年12月16日(月)及び17日(火)、法務省赤れんが棟において、比較的経験年数の浅い更生保護施設の施設長12名が参加して、施設の責任者として、業務の管理、処遇の企画、職員の統括及び地域社会との調整に必要な知識等の向上を図ることを目的として実施した。

2 地域連携・助成事業としての更生支援ネットワークの構築と推進

(1) 地域連携・助成事業への円滑な移行と体制の充実強化

① 地域連携・助成事業協議会及び地域連携研修会の開催

令和6年11月20日(水)、オンライン方式及び参集方式(更生保護会館)で、地域連携・助成事業を営む更生保護法人の役職員、地方更生保護委員会事務局担当職員、保護観察所連絡助成事業者担当職員等が参加して、改正更生保護事業法を踏まえ、今後の新たな助成事業の在り方等に関

する意見交換を行うとともに、全国の地域連携・助成事業者を始めとする民間事業者の好事例を共有し、事業の現状や今後取り組むべき具体的課題に関する協議を行った。

(2) 更生保護法人が主体となって運営する更生支援ネットワークの構築と推進

① 関係機関・団体との連携ネットワーク構築助成事業の実施

更生保護法人立川更生保護財団の助成を受けて、更生保護法人等が刑務所出所者等を地域で支援するための関係機関等との連携ネットワークを構築し、関係機関等からの相談等に対し、必要な助言や具体的な支援等を行う取組に係る経費の一部を助成する取組を実施した。7つの更生保護施設及び6つの地域連携・助成事業者（協会）に助成した。

② 更生保護地域連携拠点事業に関する会議の実施

令和6年5月から9月まで間に4回、オンライン方式で、更生保護地域連携拠点事業受託者である旭川、さいたま、福井の更生保護事業協会等及び連携ネットワーク構築助成事業者である広島、福岡、奈良等担当者、所管保護観察所職員、法務省保護局職員が参加して、地域支援ネットワークの整備状況等に関する情報を共有し、地域における更生保護連携拠点事業の展開に向けた課題の検討を行った。

3 関係機関・団体との連携

令和6年12月20日付けで更生保護施設及び更生保護協会宛に「更生保護施設等支援協議会を通じた更生保護施設における寄附食品の活用促進」に関する通知を発出するなど同協議会と連携し、更生保護施設の運営等に対する支援や被保護者及びフォローアップ対象者の生活支援を進めた。

4 広報の充実

ホームページの内容の充実を図り、令和7年3月に改修したホームページ「Guide Runner for リ・スタート」を公開し、広く国民から更生保護事業に対する理解と協力が得られるよう努めた。